Webex通話でのYealink T54Wデバイス登録問題の解決

内容

問題

Yealink T54W電話機のControl HubのDevicesの下に「Status unavailable」と表示され、Webex Callingへの登録に失敗する。デバイスはDHCP経由でネットワークに到達可能ですが、プロビジョニングされていないことを示すすべてのSIPアカウントが無効になっています。電話機に自動プロビジョニングURLが設定されていないため、デバイスはWebex通話サービスに自動的に登録されません。

環境

- デバイス：Yealink T54W IP Phone
- デバイスファームウェアバージョン：96.86.0.75
- ネットワーク接続：IPアドレスのDHCP経由でデバイスに到達可能。
- Webex Control Hubでデバイスのステータスが「Status unavailable」と表示される
- デバイスのすべてのSIPアカウントが無効になっている。
- デバイスに自動プロビジョニングURLが設定されていません。
- テクノロジー：Webex通話
- 製品ファミリ：クラウドおよびハイブリッド製品

解決方法

Yealink T54Wを使用するには、Webex Callingでシスコが管理するサードパーティデバイスとして手動で登録する必要があります。手動のオンボーディングプロセスに従って、デバイスをプロビジョニングします。

ステップ1：手動登録ドキュメントへのアクセス

Webex通話に関するシスコが管理するサードパーティデバイスのサポートドキュメントに移動します。

https://help.webex.com/en-us/article/njwkamr/Cisco-managed-third-party-device-support-on-Webex-Calling#

Yealinkの手動導入の概要

1. 電話機を工場出荷時の設定にリセットします。

- ホーム画面で、OKボタンを10秒間押し続けます。
- プロンプトが表示されたら、工場出荷時設定へのリセットを確認します。

2. 電話機のIPアドレスを取得します。

- 電話機で、メニュー>ステータスに移動します。

3. Webインターフェイスにアクセスします。

- Webブラウザに電話機のIPアドレスを入力します。
- 次のユーザでログインします。
    - ユーザ名：admin
    - パスワード：admin

4. プロビジョニングの設定：

- Settings > Auto Provisionの順に移動します。
- リージョンに基づいて正しいプロビジョニングサーバURLを入力します。
    - 米国：https://yealink.sipflash.com

- 英国：https://yealink-uk.bcld.webex.com/
- EU:https://yealink.broadcloud.eu
- EUN:https://yealink-eun.bcld.webex.com
- アフリカ連合：https://yealink.broadcloud.com.au
- CA:https://yealink-ca.bcld.webex.com
- 日本：https://yealink-jp.bcld.webex.com
- KSA:https://yealink-ksa.bcld.webex.com
- インド：https://yealink-in.bcld.webex.com

5. プロビジョニングの適用：

- Confirmをクリックします。
- Auto Provision Nowを選択します。

6. デバイスの再起動：

- 電話機が設定ファイルをダウンロードし、リブートします。
- ステーションの割り当てが完了すると、電話機が動作可能になります。
- 割り当てられていない場合は、サイト管理者が割り当てを完了するまで割り当てが解除されたままになります。

ステップ2：デバイスの手動登録を完了します。

ドキュメントに記載されている手動登録プロセスに従って、Yealink T54WデバイスをWebex Callingにオンボーディングします。このプロセスでは、デバイスを正常に登録するために必要なSIPアカウントとプロビジョニング設定を設定します。

ステップ3：デバイスステータスの確認

手動登録プロセスが完了したら、Control HubのDevicesの下で、デバイスのステータスが「Status unavailable」からアクティブ状態に変わることを確認します。

原因

Yealink T54Wデバイスは、標準の自動プロビジョニングメカニズムを通じてWebex Callingで自動的にプロビジョニングされません。適切なSIPアカウント設定を確立し、Webex通話サービスへの登録を有効にするには、シスコが管理するサードパーティ製デバイスとして手動で登録する必要があります。この手動設定を行わないと、デバイスはプロビジョニングされず、無効なSIPアカウントとプロビジョニングURLが表示されず、Control Hubで「Status unavailable」ステータスになります。

関連コンテンツ

- Webex通話でのシスコが管理するサードパーティデバイスのサポート
- シスコのテクニカルサポートとダウンロード

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。